

## ボーナスカット者0!

### 勝利を全組合員で確認しよう!

1991年の J R 東海労結成以降、毎回繰り返されてきた不当なボーナスカットが、2016年度夏季手当では3名でしたが、年末手当でついにゼロとなりました。

この間、不当なボーナスカットを許さないために、苦情処理会議、労働審判、本人訴訟とあらゆる闘いを展開してきました。

この不当なボーナスカットは、J R 東海労組合員への差別攻撃であり、それは、他労組の組合員が J R 東海労へ加入しようとする事へのけん制を意味していました。

しかし、私たちの闘いで不当なカットをさせない、できない状況をつくり出しました。これは、画期的な勝利です。

### ボーナス2%アップは原資不足?!

ボーナスのアップといえば、5%や10%が定着していますが、今回は2%しかアップしていない社員がいるようです。

J R 東海労組合員へのカット分が無くなったため、5%アップの原資が不足したということでしょうか?

J R 他社では、J R 東海のようなボーナスカットを行っている会社はありません。まさに J R 東海は異常な会社なのです。そのことは他労組組合員のみなさんも既にお気づきではないでしょうか? そして、5%アップを確信していた社員の皆さん! 2%アップを J R 東海労の責任にしないで下さい。

第三者機関を活用した闘いの成果だ!